

兵庫県
保険医協会

西宮
芦屋
支部ニュース

No. 346

2019・2・15

〒662-0832

発行 兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部
西宮市甲風園一―一五 法貴皮膚科内
連絡先 兵庫県保険医協会
電話〇七八(三九三) 一八〇三

第7回フアアサイド・デイスカッション(感想文)

画像診断のあり方や放射線被曝問題について討議

功と罪の双方向から率直な意見交わす

西宮・芦屋支部は2018年12月1日に保険医協会会議室で第7回フアアサイド・デイスカッションを開催。「CT検査・多い被曝量と、偶然見つかった病変の対処」をテーマに西宮市・伊賀内科循環器科の伊賀幹二先生が講師、西宮市・医療法人明和病院診療放射線技師・放射線取扱主任者の樽岡照知氏が司会を務め、医師・メディカルスタッフら11人が参加した。司会の樽岡氏の感想文を掲載する。

今回、講師をお務めくださりました伊賀幹二先生には、①あまりにも不用意に実施されるエックス線CT検査の現状とその放射線被曝の危険性、②想定外あるいは目的外の重大所見が見落とされている現状についてご参集の先生方にご意見を求められました。

①に関しては、「外来、入院、退院前とその都度あるいは念のため、時には虫垂炎でさえも真つ先にCT検査をしてしまう現状、これらは明らかに不用意ではないか」、「その線量、閾値、影響について広島・長崎のコホート研究から得られた知見を反映すべき」、「放射線診断の適否はあらゆる

患者背景を鑑みて決めるべきであり、一様に危ないと決めつけるのはおかしい」など、功と罪の双方向から率直なご意見を先生方から拝聴させていただきました。

やはり被曝線量と診断価値、換言すればリスクとベネフィットをどう評価するかであります。国際放射線防護委員会(ICRP)は「利益をもたらすことが明らかなら行為に放射線被曝を伴う場合であっても、その行為を不当に制限すべきではない」という大原則を提唱し、行為の正当化、放射線防護の最適化、線量限度を放射線防護体系としています。安易に施行されている現状もありますが、線量低減システムなど装置開発の発展や、技術的な創意工夫により近年格段に被曝線量が減少している現状も踏まえ、先生方にはその適応の可否を患者様にお示しただきたいと考えます。

一方、②に関しては、目的以外の想定外の重要所見が発見された場合に、「幸いととるか災いか」、「患者に知らせるべきか否か」、「目的外の所見は不問にすべきか」、「いかなるガンも早期発見の意義を有する」、「知らせなかった場

合には訴訟へ発展」などと、あらゆる場面での考え方についてご意見が交わされました。主病変以外の所見に読影医の目が届いていない、想定外所見を見つけたとしても依頼医がレポートを見ていないことに端を発する問題でしょうが、インシデントを未然に抑止するシステムが未整備であることや、読影レポートが出来上がる前に患者様には次の診療へ進んでいるなど、まさに医療構造の弱点をまざまざと露呈しています。

本デイスカッションの司会進行役を務めるにあたり、各専門分野のご専門の先生方には、放射線画像診断のあり方から放射線被ばくに至るまでご吟味いただき、活発なご意見を交わされるお姿に敬服いたします。今後とも先生方からのご視線からのご指導とご鞭撻を頂戴できれば幸いに存じます。

【医療法人明和病院 診療放射線技師・放射線取扱主任者 樽岡照知】



講師を務める伊賀先生(左)と司会を務める樽岡氏(右)



CT検査の現状や放射線被曝の危険性等について真剣な討議がなされた

保険請求事務講習会(芦屋会場・医科)

- ◆日時 2月23日(土)・24日(日)
- ◆会場 芦屋公民館218講義室(芦屋市民センター別館)
- ◆プログラム
 - <1日目> 午後3時～6時
 - * 保険診療とは
 - * 窓口業務
 - * 点数の解説
 - * 薬剤料の計算 など
 - <2日目> 午前10時～午後3時
 - * 診療報酬請求の実務
 - * レセプト作成実習と解説(外来分)
- ◆参加費 8,000円(資料代、お弁当代を含む)

東日本大震災・熊本地震 第11回被災地交流/物産・物品展

会場 広川内科クリニック
〒662-0845 西宮市神明町4-26
TEL 0798-64-2707
・JR西宮駅より北へ徒歩約7分
・阪急西宮北口駅より南西へ徒歩約12分

2・23(土)
9時～
14時30分

東日本大震災と熊本地震の被災地への支援と地域交流のため、岩手県宮古市の「かけあしの会」の物産品販売・展示会を開催いたします。

ご家族、スタッフ、患者さんやお知り合いなど、みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひお気軽にご参加ください!

※熊本県南阿蘇村の低農薬野菜や、岩手県藤沢「ちくちく工房」のバッグ、宮城県気仙沼の復興住宅から手作りの手籠なども販売します。



<「かけあしの会」とは?>

かけあしの会は、被災者のみなさんのために、スピードを上げて行動し「目となり、耳となり、口となり、共に動き考える」愛のある経済活動を進めるグループとしてスタート。継続的な地域貢献を果たすべく、2015年5月株式会社化して日本各地で物産品を展示・販売しています。

〒027-0052 岩手県宮古市宮町二丁目2番6号
TEL/FAX 0193-65-7181
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/kakeashinokai/>

かけあしの会商品リスト

商品名	売価	商品名	売価
塩麹クッキー	¥380	わかゆソフト	¥600
すき昆布	¥380	わかゆ佃煮	¥380
カットわかゆ	¥380	めかぶ佃煮	¥380
心のり	¥380	あかもく佃煮	¥300
とろこんぶ	¥380	あかもく佃煮生姜漬	¥300
ひじき	¥500	茎わかゆ紫蘇漬	¥300
だし昆布	¥500	茎わかゆ味噌漬	¥300
磯とろろ	¥380	中骨	¥300
納豆昆布	¥380	中骨骨粉	¥300
塩蔵昆布	¥380	いさだ	¥130
塩蔵わかゆ	¥380	古今サバ缶水煮	¥350
塩蔵茎わかゆ	¥380	古今サバ缶味噌煮	¥350
おつまみ板昆布	¥480	県産サバ缶パプリカ	¥480
あかもく10g	¥380	県産サバ缶レモン	¥480
あかもく35g	¥1,000	県産サバ缶オリーブ	¥480
とんぼ	¥480	ちゃんこたれ	¥540
めかぶ汁	¥380	あかもくせんべい	¥380
なめこ汁	¥380	山田せんべい	¥250
南部せんべい詰め合わせ	¥550	マツモ	¥380
酒粕	¥480	ガントウ田中菓子舗	¥450
南部せんべいごま	¥380	いちご煮	¥1,200
南部せんべいピーナツ	¥380	蒸し牡蠣	¥200
せんべい汁	¥380	ホタテ焼	¥400
茎わかゆ生姜漬	¥380	甘酒	¥100



料理を囲み、法貴支部長の発声で乾杯する参加者



最後は参加者全員そろって記念写真の撮影

支部忘年会

料理を囲み思い思いに一年を振り返る

西宮・芦屋支部は2018年12月29日に「木曾路」西宮店で毎年恒例の支部忘年会を開催。リスクマネジメント研究会の鶴飼万貴子弁護士や、Medical EnglishのRobert Conry氏など支部企画でお世話になっている先生も招き、15人が参加した。参加者は法貴憲支部長(西宮市・法貴皮膚科)の乾杯の発声を受け、料理を囲んで交流を深めた。

司会は今度も伊賀幹二先生(西宮市・伊賀内科循環器科)が務め、参加者が一年間にあつたニュースと保険医協会への要望を発表するスピーチを実施した。また、今回も一年間の支部の取り組みについてまとめたスライドを上映。各企画を担当した先生が思い思いに支部の活動を振り返り、大いに盛り上がった忘年会となった。

世話人会だより

西宮・芦屋支部は1月25日(金)に西宮医療会館で世話人会を開催。4人が参加した。

【報告】

①支部忘年会(12・29)

【予定・企画】

①第11回被災地交流/物産・物品展(2・23)

②保険請求事務講習会(芦屋会場)(2・23)

③健康と医療について語り合う会(3・15)

【予定・企画(日時未確定)】

①第36回漢方研究会

【協会・保団連行事】

①第35回地域医療を考える懇談会(神戸北)(3・23)

*世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。

※上記企画についてのお問合せは、協会事務局 TEL.078-393-1840 (山田・岡林・沖野) まで